能	本高等専	 門学校	開講年度 令和05年度 (2	 2023年度)	授業科目	 日本史			
科目基礎		7) 1		<u> </u>					
科目番号	~11.7 TA	0052		科目区分	一般 / 必修	3			
授業形態		授業		単位の種別と単位					
開設学科		機械知能シ	ンステム工学科	対象学年	3				
開設期		通年		週時間数	2				
教科書/教	材		日本史 B 』 山川出版社 適宜授	業に関連した資料を	を配布する。				
担当教員		時松 雅史							
到達目標	_	WEAR !=:	로 바르바上면 종류는 ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '	. HBV±	₩ 7# <b>/</b> PR / PR - * -	7			
		戦後について	て、地元熊本県の歴史や世界の動きと	関連させながら、	基礎知識を習得する	3.			
ルーブリ	ノツク		四担仇大烈士 311 6日春	標準的な到達レイ		+701+1 014 017			
			理想的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安   商人町がいかにして形成・拡大さ				
評価項目1 商人町の刑 江戸の豪商	杉成と貨幣制	度の発達、	商人町がいかにして形成・拡大されるにいたったのかを、事例を挙 げながら説明できる。また貨幣史 についてその概略を説明できる。	商人町がいかにしれるにいたったの を説明できる。 まてその概略を端的	りかについて概略 また貨幣史につい	間入町がかにして形成・拡入されるにいたったのかについて概略を説明できない。また貨幣史についてその概略を端的に説明できない。			
評価項目2 江戸時代の いて 江戸の文化	の武士・商人	、・農民につ	江戸時代の武士の生活や商人間の 信用制度について具体的に説明で きる。江戸時代の文化について人 名を挙げながらその特徴を説明で きる。	江戸時代の武士の信用制度について明できる。江戸町てその特徴を端的	に概略を端的に説 時代の文化につい	江戸時代の武士の生活や商人間の 信用制度について概略を端的に説 明できない。江戸時代の文化につ いてその特徴を端的に説明できな い。			
評価項目3 幕末の日本 明治の諸さ	トと熊本		幕末の日本の動きを、海外や熊本 の動きと絡めながら人物名・事件 名を挙げながら説明できる。明治 期の諸改革や産業の発達について 事例を挙げながら説明できる。	幕末の日本の動き に説明できる。明 産業の発達につい がら説明できる。	月治期の諸改革や ハて事例を挙げな	幕末の日本の動きについて、端的に説明できない。明治期の諸改革や産業の発達について事例を挙げながら説明できない。			
第二次大戦 戦後の日本	戦と日本 体について		第二次大戦にいたるまでの日本と アジア諸国について、人物名・事 件名を挙げながら説明できる。戦 後の日本について主要な事件や変 革を挙げながら説明できる。	第二次大戦にいた アジア諸国につい できる。戦後のE を端的に説明でき	Nて、概略を説明 R本について概略	第二次大戦にいたるまでの日本と アジア諸国について、概略を説明 できない。戦後の日本について概 略を端的に説明できない。			
学科の至	引達目標項	目との関係	· 系						
			· 教育到達度目標 4-2 学習・教育到達	度目標 5-2					
教育方法	<b>法等</b>								
概要		との動きと	D関連で、日本史に対する興味・関心 と関連付けながら学ぶ。また、地元熊	本県の歴史を織り	<u>入むことで郷土理角</u>	なな深める。			
授業の進め	か方・方法	教科書及で   らに教科書	が準備した資料に従い講義を進める。 書や資料を輪読させることで授業参加	また絵図や写真も <sup>-</sup> を促す。	できるだけ多く用い 	Nて視覚的に学べるようにする。さ 			
注意点		_	0点未満の場合には再評価のための試	     験を行うことがあ	<u></u> る。				
		上の区分				1			
□ アクテ	・ィブラーニ	ング	□ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による				
1四十二二	<del></del>								
授業計画	<u> </u>	<u>&gt;</u> ⊞ 1.	—————————————————————————————————————	Т	コプレクシャロギ				
			受業内容		週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週 7	ガイダンス・肥後国の変遷 		16世紀以降、北後国を統治した人々について説る。				
			市と町人町の形成 アスティー		市と町人町がいかにして形成されたかを説明でき				
		3週 均	成下町と宿場町		城下町の特徴、宿場町の特徴について説明でき				
		4週 2	エ戸時代の豪商		越後屋の商業取引について説明できる。当時の  信用取引について説明できる。				
		5週 %	I戸時代の貨幣制度と流通		江戸時代までの貨幣史の概略を説明できる。				
		6週 ፤	武士と町人		武家の収支状況から当時の武士の生活を説明できる。 商家の奉公の特徴について説明できる。				
		7週 🧎	I戸時代の交通路の発展		主な海上交通や街道について、場所と名称、主な物産 を説明できる。				
		8週 「	中間試験						
	2ndQ	9週 🧎	エ戸時代の文化		浮世絵および陶磁器について基礎的な知識を習得できる。				
		10週 🧎			る。   有名な藩校および私塾、九州・熊本の塾について、名   称や人物、思想について説明できる。				
		11週	熊本の土木事業		肥後藩で行われた土木事業について、基礎知識を習得できる。				
		12週	日本の開国と世界の情勢		開国と当時の欧米諸国の商業競争が関係していることを説明できる。				
		13週			廃藩置県や身分制度の解体について説明できる。				
		14週 日	明治期の諸改革(2)		地租改正と地券の発行について説明できる。				
			交通と通信の発達		人力車の普及と郵便制度の導入について説明できる。				
		16週 万	定期試験の解説						
後期	3rdQ	1週	製糸業と紡績業の発達		日本の製糸業と紡績の発達についてキーワードを挙げ ながら説明できる。				

全融業の発達   岩野瀬原の衛圧を指す薬の発達についてキーワードを			_											
1回   1回   1回   1回   1回   1回   1回   1回			2週	2週 金融		融業の発達								
特別			3週		石炭美	の発達								
5週 明治・大正の熊本			4週		明治									
1万週 世界恐慌と日本 第二次大戦に向かうまでの日本の状況をキーワードを 等けながら説明できる。   中間試験			5週 明治		明治				熊本洋学校の設立や実学党の思想についてキーワード を挙げながら説明できる。また海外移民に関して概略					
Pigno		6週 [			日清・日露戦争			大国と戦争を交えた経緯について説明できる。						
9週 戦時下の日本と太平洋戦争   統制下におかれた日本の状況について、供給体制について説明できる。太平洋戦争の大きな流れを説明できる。 大平洋戦争の大きな流れを説明できる。 大平洋戦争の大きな流れを説明できる。 新産業都市建設や 公園問題について要点を挙げることができる。 新産業都市建設や 公園問題について要点を挙げることができる。 新産業都市建設や 公園問題について要点を挙げることができる。 新産業都市建設や 公園の 大学に触れる。 オイルショックと日本		7週	[	世界和	恐慌と日本									
9週 戦時下の日本と太平洋戦争			8週		中間記	式験			3 5 5 5 5 5 5 5					
11週 日本の戦後復興   3。			9週	[	戦時	下の日本と太▽	P洋戦争 いて説明できる。太平洋戦争							
4thQ   12週   高度成長朔(1)   公害問題について要点を挙げることができる。   高度成長列(2)   高度成長列(2)   高度成長の革命について説明できる。 家電製品やレコード等に触れる。   オイルショックが起きた背景と日本の政策について説明できる。   オイルショックが起きた背景と日本の政策について説明できる。   バブル経済が起きた要因と当時の状況についてキーワードを挙げながら説明できる。   15週			10ì	週日本の		本の戦後復興								
4thQ   12週   高度放長期(2)			11ì	11週 高度店		度成長期(1)		高度成長の主な要因を説明できる。新産業都市建設や 公害問題について要点を挙げることができる。						
14週		4thQ	12ì	周	高度原	度成長期(2)								
15週		1		周	オイノ	ルショックと日本		オイルショックが起きた背景と日本の政策について説明できる。						
15回   中成の経済史   スまでについて要点を挙げることができる。				固 バブル		ブル経済前後			バブル経済が起きた要因と当時の状況についてキーワ ードを挙げながら説明できる。					
16週   学年末試験の解説				15週 平成の		成の経済史								
分類   分野   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル   授業週   近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む   世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。   前12   一部		16週 学年2					<b>丰末試験の解説</b>							
基礎的能力人文・社会 科学・社会 和学・社会社会地理歴史的 分野近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む 世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。 帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界 の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。 第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察で 3 後9,後10事所価割合試験発表相互評価態度ポートフォリオその他合計総合評価割合10000000事門的能力10000090専門的能力1000000	モデルコ	アカリキ	Fユ <sup>-</sup>	ラムの	学習	内容と到達	目標							
基礎的能力   大文・社会 科学・社会   社会   地理歴史的 分野   地理歴史的 分野   地理歴史的 分野   地理歴史的 分野   地理歴史的 分野   地理歴史的 分野   は会   地理歴史的 の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。 第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察できる。 19世紀後期以降の日本とアジア近隣諸国との関係について、そりの概要を説明できる。   3   後9,後10     評価割合   試験   発表   相互評価   態度   ポートフォリオ   その他   合計     総合評価割合   100   0   0   0   0   0   100     基礎的能力   90   0   0   0   0   90   90     専門的能力   10   0   0   0   0   0   10	分類			分野		学習内容	学習内容の到達目標				到達レベ	ソレ	授業週	
基礎的能力   大文・社会 科学・社会 科学・社会   社会   地理歴史的 分野   の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。 第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察で 見きる。 19世紀後期以降の日本とアジア近隣諸国との関係について、そ の概要を説明できる。   3   後6     評価割合   試験   発表   相互評価   態度   ポートフォリオ   その他   合計     総合評価割合   100   0   0   0   0   0   100     基礎的能力   90   0   0   0   0   90   90     専門的能力   10   0   0   0   0   0   10							近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含せ、世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。			を含む さる。	3		前12	
探の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察で 3 後9,後10 きる。			. ^	_			帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。		含む世界	3		後7		
評価割合 の概要を説明できる。 3 1を6   試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 100 0 0 0 0 100   基礎的能力 90 0 0 0 0 90   専門的能力 10 0 0 0 0 10	基礎的能力	7   人又・船	社会社会				第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む 界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察 きる。			を含む世に考察で	3		後9,後10	
試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 100 0 0 0 0 100   基礎的能力 90 0 0 0 0 0 90   専門的能力 10 0 0 0 0 0 10									て、そ	3		<del></del> 後6		
試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 100 0 0 0 0 100   基礎的能力 90 0 0 0 0 0 90   専門的能力 10 0 0 0 0 0 10														
基礎的能力 90 0 0 0 0 0   専門的能力 10 0 0 0 0 0		試験		発表		相互評価	態度	ポートフォリオ	ートフォリオーその他		合計	清十		
専門的能力 10 0 0 0 0 0 10	総合評価割	総合評価割合 100			0		0	0	0	0				
	基礎的能力	勺能力 90 C		0	0 0		+	0						
分野横断的能力   0	専門的能力			0				0	1					
	分野横断的能力   0				0	0 0		0	0 0					